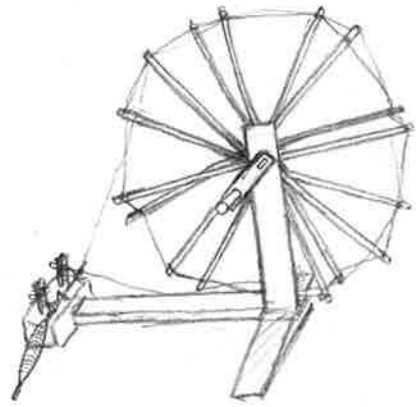


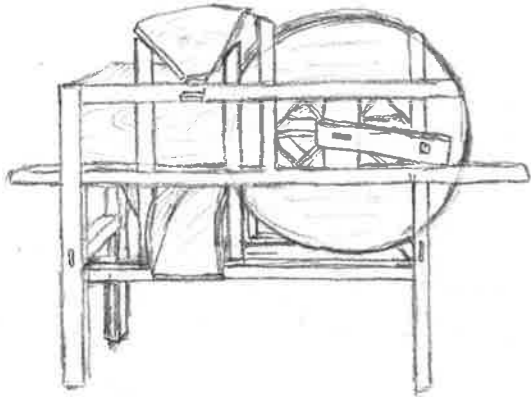
むかしのどうぐのなまえ わかるかなー！？

え 絵となまえを ^{せん}線 でつなごう！ ^{ただ}正しくつなげるかなー？



●せんたくき

でんきをつかわないせんたくき。
くるくるまわしてよごれをおとす。



●はがま

かまどにひっかけるためのツバを
ハネにたとえて羽釜とよぶよ。
^{いぬ}米や^く食べ物を^ゆ煮炊きするどうぐ。



●とうみ

^{いぬ}米や^{まめ}豆のもみがらや、^{さや}さを
かぜのちからをつかって
とりのぞくどうぐ。

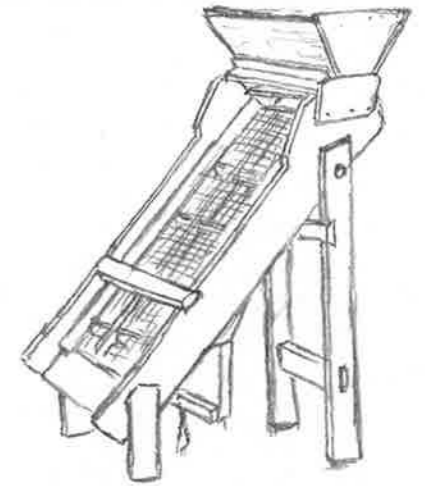


●いとぐるま

国語の教科書「たぬきといとぐるま」
にも出てくるよ。キーカラカラ
キークルクル ^{いぬ}米をつくるどうぐ。

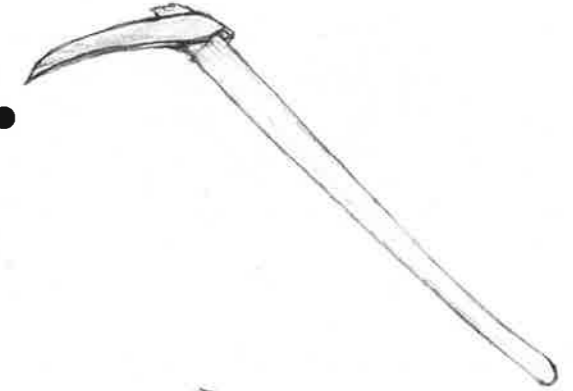
●がねんめ

昭和のはじめまで使われていた石油
ランプ。今の電気スタンドや懐中
電灯のようにつかったよ。



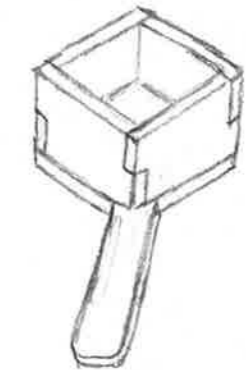
●つる

山で切った材木をはこぶために丸太
をならべてつくった道の上をすべら
せる時、ひかかった材木を動かすた
めにつかうどうぐ。



●せんごくとおし

もみすり機でもみがらをとった玄米
をななめになった網にとおして、^{いぬ}砂、
もみがら、玄米にわけるとうぐ。



●ます

酒や米などの量をはかるどうぐ。
酒や酢などの液体をはかる枡には
持ち手がついているよ。

